



岡崎市立愛宕小学校 校長通信 令和5年5月2日（火）



大好きいっぱい チーム愛宕



1年生は少しずつ愛宕小学校に慣れてきました。新しい友達と仲良く遊ぶ姿が見られるようになりました。4月27日（木）には、「1年生を迎える会」（こいのぼり集会）があり、2～6年生の歓迎ムードは高まっていました。たくさん



のこいのぼりたちも、1年生の入学を歓迎しました。6年生からの心のこもったプレゼントである兜を得意げにかぶり、1年生一人一人が自己紹介をしました。たくさんの人たちの前での自己紹介は緊張したと思いますが、立派に言えました。企画運営は6年生です。最高学年としての初仕事でした。スムーズな会の進行、さすがです。こうして自覚と責任が芽生えていきます。授業



以外のこうした学校行事においても、子供たちは大きく育ちます。次は運動会です。6年生の力に期待が膨らみます。また、5月1日（月）には、1，2年交流会「あたご小学校をいっぱいしろうの会」があり、2年生と校舎内探検をしました。1，2年生がペアになり、2年生が校舎内を案内しました。「ここが理科室だよ、まだやらないけど」「校長室は、校長先生が入るところだよ」「保健室はけがをしたら来るところだよ」など、自分の言葉で1年生に優しく伝えました。



とても微笑ましい場面がたくさん見られました。子供同士がかかわることで、学ぶことはたくさんあります。相手に合わせた伝え方もその一つです。相手の心に落ちるような伝え方を学んでいきます。校舎内探検の前には、1，2年生全員で「じゃんけん列車」「しっぽとり」をして楽しい時間を過ごしました。また、2年生からアサガオの種と地図がプレゼントされました。1年生の喜ぶ姿を見た2年生は、とても嬉しそうでした。

5月1日（月）、5，6年生は絵を描く会で伊賀八幡宮へ行きました。爽やかな日となり、朝から空気が美味しく感じました。このようにして自然を満喫しながら学習するのは、大変意義深いと考えます。静かに集中していると聴こえてくるのは池の中にいる蛙の鳴き声だけでした。一緒にいて、心が洗われるようでした。3，4年生は4月28日（金）に、シヨベルカーの絵を描きました。実物を見ながら、力強いタッチで描いていきました。自然や実物（本物）に触れながらの、貴重な体験学習ができました。



いよいよ運動会シーズンです。今月20日（土）の「ふれあい大運動会」に向けて、各学年の演技の練習が始まりました。練習期間は2週間。この短い中で、演技を完成させるのは、本当にすごいことです。音楽に合わせて振りを覚え、その精度を次第に上げていき、個々の動きに磨きをかけていきます。集団で一つのことを成し遂げることの素晴らしさや感動を、子供たち・教職員に体感してほしいと思います。

